

Nagai Rotary Club

ロータリー：
変化をもたらす

長井ロータリーカラブ

国際ロータリー会長
イアン H.S.ライズリー

Weekly report

長井ロータリーカラブ会長	渡辺 清 隆
長井ロータリーカラブ幹事	大道寺 信
パストガバナー	渡部 保太郎
例会日	毎週火曜日 12:15~13:15
事務局	長井商工会議所内 Tel:0238-83-2047

第2800地区ガバナー	鈴木 一作
第6ブロックガバナー補佐	小林 正芳
例会場 タスパークホテル	Tel:0238-88-1833
会報委員 土屋 茂樹・浅野 敏明・栗田 正彦・齋藤 圭央	

URL : <http://www.nagai-rc.jp>
 四つのテスト 1 真実かどうか 2 みんなに公平か
 平成30年1月 16日(火曜日) 第2,733回
 【月間テーマ】 職業奉仕

E-mail : info@nagai-rc.jp
 3 好意と友情を深めるか 4 みんなのためになるかどうか
 <例会報告 NO.19>
 会員卓話 栗田 正彦 会員(職業奉仕委員長)

★ 会長挨拶(渡辺清隆会長)



以前、天皇陛下の御料車のお話をいたしました。今日は第2弾です。堂々とした風格のある外形の車両を一般公道で走行試験をしたところ、前を行く大型トラックが道を譲るというところまでお話をしました。その続きです。

車体と並行してエンジンも開発が進められます。外車のロールスロイスのリムジンは2.5t以上あります。それより重い車体を新幹線や飛行機で移動される陛下のスケジュールに先立って陸送します。その場合、高速道路の流れに乗って走り、その上、万一に備え一般車以上の加速性能が要求されます。その一方では超低速で長い時間安定した走行が望まれます。パレードの時などです。また、普通の乗用車でも上るのが困難な急な坂道も登らなければならないという難しい要求にも対応しなければなりません。それらを考えて作り上げたのが、V型8気筒6373ccという巨大なエンジンです。中島飛行機以来の伝統ある技術を受け継いだ強力なエンジン技術陣によって完成しました。それに乗る巨大板金ボディーはかつて複雑な曲面を持つ流れるようなイタリアンデザインのスカイラインスポーツの製造経験によって培われた、一品仕上げの高度な技術を持ち、それも世界技術オリンピックの各専門部門で優勝又は上位入賞できるほど優れた腕前の人達がそろっていた三鷹の工場の第二試作

部スポーツ車課で作られました。

66年7月12日に試作第一号車が出来上がります。その時試乗した田中次郎設計部長は「まったく音がないので真空の中にいるようで船酔いに似た現象が起きた。」「それに運転と走行感覚が一致しないのでかえって疲れるような気がした。」と記しています。

こうして完成した御料車は宮内庁への納入が日産自動車との合併後となつたために、車名は「ニッサンプリンスロイヤル」となりましたがプリンスの歴史を語る場合、欠かすことのできない輝かしい名車の一台となりました。

話は変わりますが、1月11日に金沢でテレビ塔にカミナリが落ちて地元の番組が映らなくなりました。東京ではスカイツリーにカミナリが落ちても大丈夫だそうです。しかし、万が一の時には東京タワーから電波を飛ばすそうです。そのニュースを見て東京タワーまだ頑張るなあと思いなぜかうれしく思いました。ありがとうございました。

今日は栗田さんの卓話です。よろしくお願ひします。

★幹事報告(大道寺信幹事)

- ・2018-19年ガバーノミニ推薦について文書が届いております。推薦の場合クラブ例会決議が必要。2/28まで提出
- ・国際大会における日本人親善朝食会ということで文書が届いております。
- ・2018学年度米山奨学生を迎える世話クラブ募集のお知らせが届いております。
- ・長井市長名で長井市オリンピック・パラリンピックホストタウン誘致準備事業講演会の案内がきております。1月27日 講師 山形県水泳連盟 理事長 武田聰 氏 参加希望者は申し出てください。
- ・白鷹ロータリーカラブさんから「スキーやボードを楽しんで寒鯉を食べる会」のご案内が来ております。2月1日(木)

・本日の理事会で2月のプログラムについて確認をしました。

★委員会報告

プログラム委員会 大道寺信幹事

2月のプログラムについて

- ・第一週は6日 会員卓話 大山友規憲 会員
- ・第三週は20日 夜例会 ファイヤーサイドミーティング 18:00から 中央会館にて
- ・第四週は27日 ゲスト卓話 長井警察署長 阿部喜彦 氏

1月

<ご本人誕生日>

那須 修 会員 16日 渡辺 亨 会員 11日
渡部 堅一 会員 15日

<奥様誕生日>

齋藤 喜内 会員 20日 渡部保太郎 PG 12日
中島 浩 会員 24日 大滝 徹 会員 17日
前田 昌信 会員 9日 渡辺 清隆 会員 18日
大道寺 信 会員 20日

<結婚記念日>

前田 昌信 会員 1日

<ニコニコBOX>

・横澤 寿彦 会員 新年会、欠席しました

★会員卓話(栗田正彦職業奉仕委員長)



皆さんこんにちは。

今日の例会は、1月が職業奉仕月間でありまして職業奉仕委員長として卓話ををお願いします。と言う事であります。RCの職業奉仕ですが簡単に考えれば簡単であります、深く理解しようと思うと非常に難しいですね。私は入会以来、18年目となり上から8番目の古物になりました。その間に職業奉仕委員会を何回も経験しておりますが、何となく分かったような分からぬようないよなで、まだ自分としての結論はありません。これからもまだまだ勉強かなと思っております。

今日は、職業奉仕の大前提であります自分の職業の近況をお話しさせて頂きます。

私が仕事を始めてから40年が経ちました。その間、色々な変化があり仕事を取り巻く全てが変わりました。その中でも特に地球温暖化に対する環境問題です。

皆さん、木質バイオマスは御存じでしょうか? ビデオを見て下さい。

特に木質バイオマス発電ですが、これが豪い事になりつつあります。ここ数十年來の木材価格の低迷により山が荒れ色々な問題が起きております。山は手入れしないと良い木は育ちません。最終的に1坪に1本と言われておりますが、そこまでたどり着

くのに何回もの間伐が行われその間伐材の処理に困っておりましたが、それを燃やして発電する木質バイオマス発電が環境問題(木材はカーボンオフセットと言われております)と電力の買い取り制度と補助金の後押しによって全国で稼働しはじめました。それに伴い間伐材が不足し、製材用丸太にも手を出している模様です。本当かどうかは分かりませんが、事実丸太が不足しており、休業や廃業する製材所の出てまいりました。その為、製材品が少なく価格が高騰しております。話しでは間伐材は山にまだまだあるようなのですが…

もしそれが本当なら、本末転倒であり怒りすら感じるところであります。RCの職業奉仕なら絶対あり得ない事ではないのでしょうか。

四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

言行はこれに照らしてから行うべし

皆さんは如何でしょうか。

ご清聴ありがとうございました。



★次回例会予定

1月23日(火)

ゲスト卓話 中野 理絵 氏
(市文化生涯学習課文化主査)

★出席報告

1月 16日 例会 報告者 伊藤委員長

	会員数 (免除)	出席数	出席率	MU数	修 正 出席数	修 正 出席率
本日	27 (2)	18	66.66 %			
前回 (1/9)	29	21	72.41 %			
前々回 (12/12)	29	24	85.71 %			